

メモ書きの大切さ 無学求道作成「自分が変わるために」より

生活が向上します＝成長や発展の基本です

坐禅をしていると「気づき」ということが起こります。

あなたの普段の生活でも起こっているはずですが。メモを利用してください。

とりあえず「キーワード」だけ書いておけば思い出せます。

キーワードをもとに考えをふくらませられます。

以下重なることがあるかもしれませんが。

坐禅をしていると

- ① しなければならぬことを思い出します。
- ② 生活上のヒントをえたりします。
- ③ 新しいものを作るヒラメキをえたりします。
- ④ インスピレーションがわいたりします。
- ⑤ 発明のきっかけをつかんだりします。
- ⑥ 芸術的な創作のキッカケをつかんだりします。

和歌山の発明家「島精機社長 島正博さん」

会社のあちこちにメモ用紙を置いているそうです。会社内の朝の散歩が日課だそうですが、コースのあちこちに置いたメモにヒラメキを書き留めるそうです。

彼が次々と発明されている「重要なキッカケ」とも言えるヒラメキです。普段から「考えに考えていること」への神からの贈り物か「潜在意識」からの答えです。

私も小さい自分の家5ヵ所にメモを置いています。自動車通勤している頃には車にも置いていました。気づきとかヒラメキは「潜在意識」から出てくるそうです。

リラックスしたときに、何の前触れもなく、いましていることと何の関係もなく、不意に出てきます。そして直ぐに消えていきます。感覚的に言うと再び出てこないのではないかと思われるほどです。「忘れたらもったいない」大切なものです。

ヒラメキを忘れたときの残念さは大変なものです。「ええ事気づいたのに」と思っても後の祭りです。「何やったんかな」と思い出す努力をあざ笑うかのように思い出せないものです。

私のホームページ作りや講演のような活動もメモ書きすることで「無から有を生み出す」ような事ができています。

アメリカの発明王「エジソン」

彼はたくさんの発明をされましたが「メモ魔」と言ってよいほどたくさんのメモが残されているそうです。彼はいつも「皆に何を作ればよいだろうか」と考え続けていたそうです。町を歩いていても、通りをながめていても、常に「何を作ってあげたら便利になるだろうか」と考え続けて「ヒラメキ」を書き留めていたそうです。

彼は「どうしてたくさんの発明ができるのですか」という新聞記者の質問に。

「私の頭には、リトルピープルが住んでいる。その小さな人たちが神のプレゼントを私に教えてくれる。リトルピープルの住めるのは素直な心です」と答えたそうです。

今で言えば「潜在意識」の事だと思います。

素直な心は坐禅で育てられます。

かけがえのないのない人生を活かしきりましょう。人生は一回こっきりです